



# 補習校だより

平成26年度 第16号

平成26年8月23日発行

マイアミ補習校

校長 永井 晋

事務所 305-406-0050

土曜日 917-521-5768

ホームページ [miamihoshuko.org](http://miamihoshuko.org)

E-mail [hoshuko@bellsouth.net](mailto:hoshuko@bellsouth.net)

## 災害

校長 永井 晋

広島市で局地的豪雨（平成26年8月豪雨と名付けられました）になり、土砂災害の被害にあい多くの死者、行方不明者が出ています。今回の大雨は「バックビルディング現象」と言われる積乱雲が次々と乱立することが原因ではないかと言われています。数年前から、このような大雨やゲリラ豪雨、台風や竜巻など過去に経験したことのないような自然災害が起きています。私が東京に勤めていた頃（数年前）に何度もゲリラ豪雨なるものに遭遇しました。熱帯モンスーン気候のマイアミでは夏の間ゲリラ豪雨のような大雨が毎日のように降りますが、温帯気候の日本（沖縄等一部は亜熱帯気候）ではこのような激しい雨は滅多に降りませんでした。では、このゲリラ豪雨の原因は何でしょう。それは、地球温暖化とヒートアイランド現象だと言われています。ヒートアイランド現象とは、都市部において郊外よりも気温が高くなる現象です。その原因は、都市部はアスファルトで覆われており熱が逃げにくいことやエアコンの室外機の熱や車の排気ガス、高い建物のせいで海からの涼しい風を遮り、結果として気温が下がらないことなどが上げられます。ですから、ゲリラ豪雨もどちらかというとも都市部に多いのです。東京都では、環状七号線や環状八号線といった慢性的に渋滞している道路があり、その道路の上には雲がかかります。それも排気ガスが原因だといわれており、最近ではその周辺でゲリラ豪雨が多いのだそうです。

地球温暖化もヒートアイランド現象も人間が原因で起こってしまっているものです。だったらそれを防ぐのも人間にしか出来ないのではないのでしょうか。「ハチドリの一としずく」という言い伝えをご存じですか。私たち一人一人に出来ることは小さなことかもしれませんが、しかし、今私たちに出来ることをしていかなければいつか地球は滅びてしまう、そんな気がしてなりません。子どもたちに美しい地球を残していきませんか。

